

平成30年度特別会計 決算額

会計区分	予算額	歳入	歳出	差引(歳入-歳出)
国民健康保険	39億3270万0000円	39億0929万3076円	38億6929万5769円	3999万7307円
国民健康保険合川診療所	1億8844万2000円	1億7881万1909円	1億7881万1909円	0円
介護保険	58億4569万0000円	57億2829万6793円	54億9225万2709円	2億3604万4084円
介護サービス事業	2979万4000円	2887万1858円	2887万1858円	0円
簡易水道	2億5285万3000円	4億0746万8583円	2億3948万7765円	1億6798万0818円
農業集落排水事業	3億7053万2000円	3億6601万8947円	3億6601万8947円	0円
下水道事業	19億8744万5000円	18億2661万4181円	18億2017万8181円	643万6000円
特定地域生活排水処理事業	2270万8000円	2175万3747円	2175万3747円	0円
後期高齢者医療	4億4037万3000円	4億3726万7578円	4億3670万8131円	559万0447円
阿仁診療所	2億5533万5000円	2億5122万3961円	2億5122万3961円	0円
米内沢診療所	2億5204万1000円	2億4596万6058円	2億4596万6058円	0円
七座財産区	2331万8000円	2331万7200円	2331万7200円	0円
坊沢財産区	221万9000円	5098万4900円	94万7318円	5003万7582円
綴子財産区	298万7000円	9863万1032円	49万2645円	9813万8387円
栄財産区	1113万2000円	4110万9067円	1084万4925円	3026万4142円
沢口財産区	2000円	198万1521円	0円	198万1521円
七日市財産区	83万8000円	2691万4372円	55万0093円	2636万4279円
米内沢財産区	1622万5000円	6044万3489円	486万4738円	5557万8751円
前田財産区	229万6000円	1億4687万7392円	168万7445円	1億4518万9947円
阿仁合財産区	2113万4000円	2101万0897円	2084万6538円	16万4359円
大阿仁財産区	748万1000円	731万8268円	731万8268円	0円
合計	136億6554万5000円	138億8017万4829円	130億2143万8205円	8億5873万6624円

用語解説

歳入

- ▼地方交付税:市の財政状況に応じて国から交付されたお金です。
- ▼市債:特定の事業を行うために、国などから借り入れたお金です。
- ▼市税:市民税や固定資産税など、市民の皆さんに納めていただいたお金です。
- ▼国庫支出金:特定の事業を行うために、国から交付された負担金、補助金などのお金です。
- ▼県支出金:特定の事業を行うために、県から交付された負担金・補助金などのお金です。
- ▼繰越金:前年度から持ち越された剰余金のことをいいます。事業を持ち越すことで必要になったお金も含まれます。
- ▼分担金・負担金:市の事業で特定の利益を受けた人に負担していただいたお金です。
- ▼使用料・手数料:市の施設の使用や、住民票の交付など、特定の行政サービスを受けた人に負担していただいたお金です。

歳出

- ▼民生費:社会福祉や医療助成など、安定した社会生活を保障するために使ったお金です。
- ▼衛生費:健康診断や各種検診、ごみ処理など、健康で衛生的な生活環境を保つために使ったお金です。
- ▼公債費:国などから借入れたお金(市債)の返済などに使ったお金です。
- ▼土木費:道路、河川、公園、市営住宅などの整備や除排雪経費を含む維持管理に使ったお金です。
- ▼総務費:市庁舎の維持管理や戸籍、徴税、選挙、監査事務などに使ったお金です。
- ▼教育費:小中学校や社会教育、保健体育など、教育分野に使ったお金です。
- ▼農林水産業費:農業、林業、水産業の振興に使ったお金です。
- ▼議会費:市議会の運営などに使ったお金です。
- ▼労働費:雇用の確保・安定などに使ったお金です。
- ▼商工費:商工業の振興や観光の振興などに使ったお金です。
- ▼消防費:消防や救急活動に使ったお金です。

決算報告

平成30年度 北秋田市の一般会計、特別会計 財政状況をお知らせします

◆実質収支で約3億9812万円の黒字

一般会計の決算額は、歳入243億2135万1999円、歳出237億8802万8585円で、差し引き5億3332万3414円が剰余金(余り)となり、これから翌年度へ繰り越した事業に充てるための財源1億3519万9000円を除いた実質収支は、3億9812万4414円の黒字となります。

◆予算・決算とは

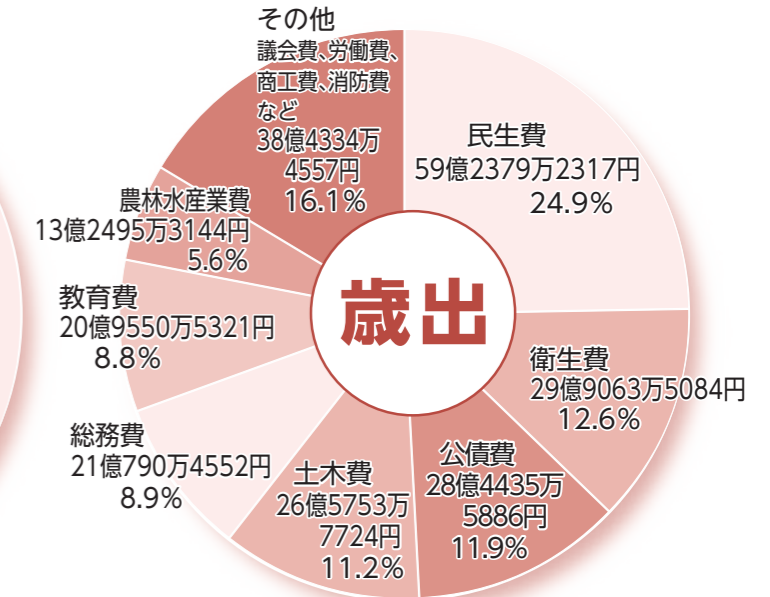
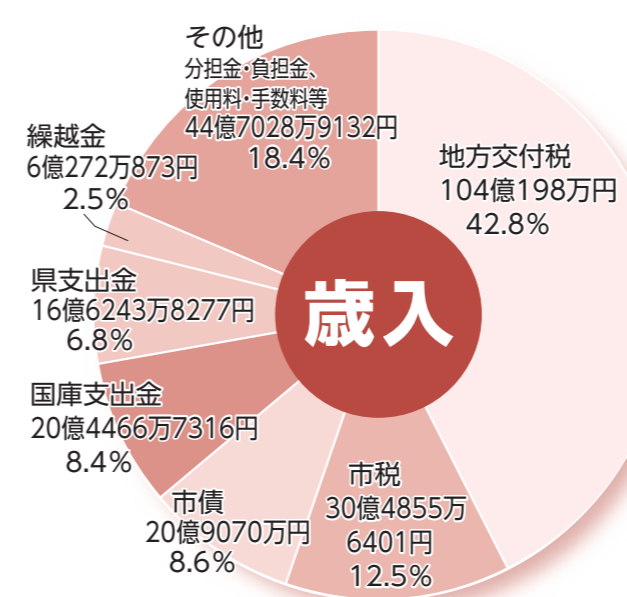
予算とは・・・1年間の収入(歳入)と支出(歳出)に関する見積りをまとめた「計画」のことです。
 決算とは・・・実際の収支をまとめた「実績」のことです。
 予算には「一般会計」という福祉や教育、道路整備など、市政運営の基本となる会計と「特別会計」という国民健康保険や介護保険など、一般会計と区分する必要がある特定事業の会計があります。
 一般会計と各特別会計の決算状況、概要は次のとおりです(水道事業会計、病院事業会計を除く)。

平成30年度一般会計決算額

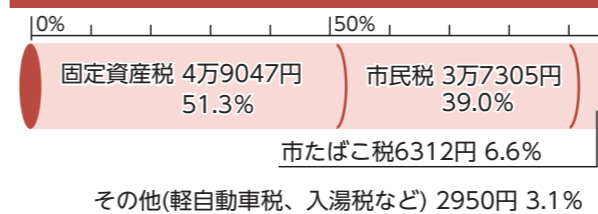
予算額 250億991万6000円

歳入 243億2135万1999円

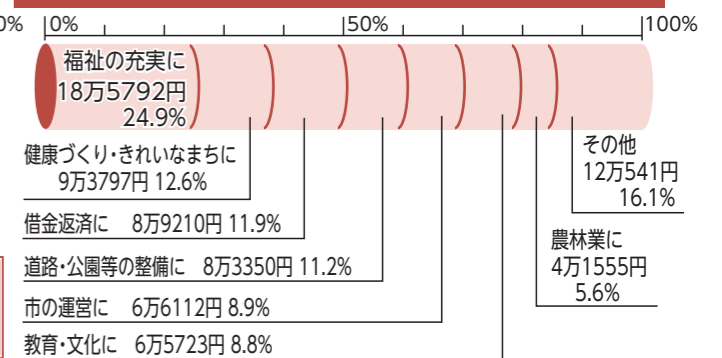
歳出 237億8802万8585円



▼市民1人当たりの税負担 9万5614円



▼市民1人当たりに使われたお金 74万6080円



※市民1人当たりの計算は、平成31年3月31日現在の人口31,884人(住民基本台帳による)を基にしています。